

令和6年度明日香村歴史的風土創造的活用交付金事業に係る収入・支出実績

資料 2

1. 収入の部

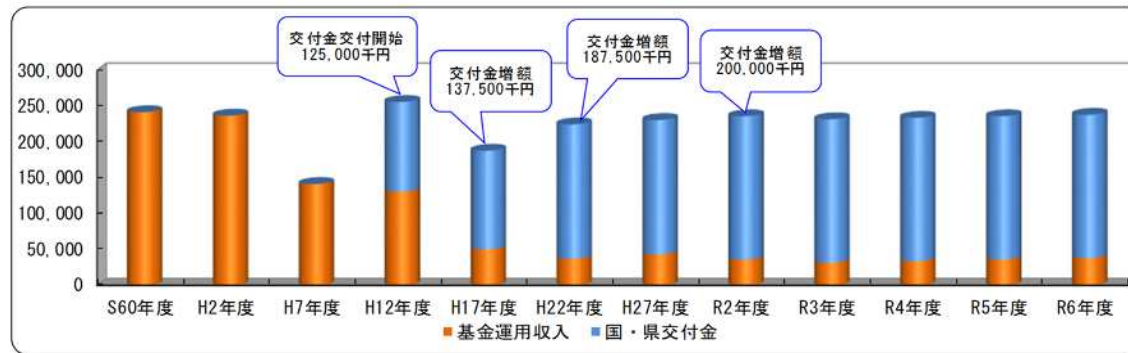
(単位：円)

項 目	令和6年度 変更計画額 (A)	令和6年度 実績額 (B)	比 較 (B-A)	備 考
国交付金	160,000,000	160,000,000	0	
県交付金	40,000,000	40,000,000	0	
小 計	200,000,000	200,000,000	0	
その他	35,000,000	26,881,021	△ 8,118,979	分担金 899,250、負担金 1,660,000、一般財源 21,321,771、 その他財源 3,000,000
合 計	235,000,000	226,881,021	△ 8,118,979	

(単位：千円)

区 分	S60年度	H2年度	H7年度	H12年度	H17年度	H22年度	H27年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
国・県交付金	—	—	—	125,000	137,500	187,500	187,500	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
基金運用収入	241,338	236,513	141,197	130,600	50,043	36,818	42,968	35,728	31,433	33,475	35,729	37,686
合 計	241,338	236,513	141,197	255,600	187,543	224,318	230,468	235,728	231,433	233,475	235,729	237,686

出典：総合政策課



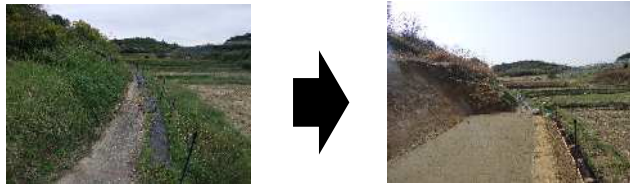
2. 支出の部

事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備			
事業名	1 歴史文化資源調査事業			
事業の目的	飛鳥時代以降、連綿と培われてきた自然的環境や農村環境、歴史的町並み、祭礼行事等が重層的に積み重ねられてきたことによって成り立っている歴史的風土の価値を認識し、歴史展示等の活用につなげていくことを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	5,170,000	5,165,100	△ 4,900	歴史を体感できる歴史学習の場として発掘調査を推進するとともに、発掘調査現場を公開し、その成果を公開することにより、歴史展示等への活用へとつなげている。 【令和6年度の主な発掘調査現場】 甘樫丘東麓遺跡  甘樫丘東麓遺跡（発掘調査）  明日香村文化財調査研究紀要第24

事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備		
事業名	2 歴史文化資源周辺環境整備事業		
事業の目的	村内に点在する歴史文化資源について、ネットワーク道路等の環境整備を行うことにより、来訪者が快適に歴史文化学習ができる場を創出することを目的とする。		
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	31,410,000	31,367,500	△ 42,500
	■ネットワーク道路整備事業21,970,300円 ・橘地区 L=294m, 自然色As舗装工 A=696㎡ ・岡地区 L=93m, As舗装工 A=201㎡, 横断溝 N=3カ所 ・栢森地区 L=23m 防護柵 L=23m ・古道維持管理 路面維持補修・路肩補修・除草 L=10.8km ■史跡・名所の維持管理事業9,397,200円 ・史跡川原寺跡 ・特別史跡高松塚古墳 ・史跡定林寺跡 ・特別史跡キトラ古墳 ・史跡大官大寺跡 ・史跡飛鳥稲淵宮殿跡 ・於美阿志神社 ・史跡都塚古墳 ・史跡中尾山古墳 ・亀石 ・史跡酒船石遺跡 ・史跡岩屋山古墳 ・東山万葉展望台遊歩道 ・史跡飛鳥水落遺跡 ・亀形石造物 ・史跡川原寺跡(南村有地) ・史跡マルコ山古墳 ・八釣マキト古墳 ・奥山公衆便所 ・川原公衆便所		
	主な事業の成果等		
村内に点在する史跡や景観スポット・観光施設をつなぐための「村道」及び「周遊歩道」の維持管理は、来訪者の快適な周遊空間の創出に重要な役割を果たすと共に住民の生活道路としての利便性・安全性の向上に寄与している。  栢森地区（施工前）  栢森地区（施工後） 史跡地等における来訪者の安全性・快適性は確実に向上・維持できており「おもてなし空間」及び「安心・安全な生活環境」に重要な役割を果たしている。  キトラ古墳  川原寺跡			

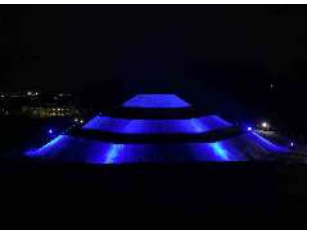
事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備			
事業名	3 歴史展示推進事業			
事業の目的	歴史文化資源の調査によって得られた情報を積極的に公開するとともに、視覚的に認識できる展示と周辺遺跡との関連性等が理解できる歴史展示を推進することを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	2,790,000	2,614,048	△ 175,952	発掘調査により出土した遺物をわかりやすく公開するとともに、世界遺産登録に向けて展示パネルの更新等、展示機能の強化を図った。   明日香村埋蔵文化財展示室の公開 亀形石造物の公開
	■歴史文化資源の公開 ・埋蔵文化財展示室の公開 - 土休日案内ガイドの設置 - 警備委託 - 展示パネル等作成 - 牽牛子塚古墳パンフレット増刷 - 展示用照明器具修繕 ・亀形石造物の公開 - 土休日案内ガイドの設置		2,614,048円	 牽牛子塚古墳パンフレット

事業方針	2 明日香村にふさわしい景観創出に関する事業									
事業名	4 明日香村にふさわしい景観創出事業									
事業の目的	良好な集落景観の維持・継承や周辺の環境と調和した公共施設等の修景を実施するとともに、田園景観を構成する農地や山林に対して、樹林地・里山の適切な管理・利活用を図ることで、明日香村にふさわしい景観創出を実現し、より良好な形で後世に伝えることを目的とする。									
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】		令和6年度 実績額(B)【円】		比較(B-A) 【円】		主な事業の成果等			
	63,590,000		62,010,220		△ 1,579,780					
	■建築物等の修景補助事業 歴史的集落景観創出 ・住宅 35件／塀 3件／石積み 3件						43,055,600円			
							(件)			
	項目／年度		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	新築	件数	23	17	20	16	5	13	5	
	改修	件数	22	27	24	21	14	19	26	
	■環境美化における巡視・啓発事業 ・管理組合（39組合）による清掃など活動に要する経費補助						13,002,000円			
	■里山景観創出・活用事業 ・除草、木製階段及びスロープ等設置（稲淵棚田） ・明日香和ハーブ・ブランディングプロジェクト支援 ・竹林伐採等整備（飛鳥、奥山、小山、上）						5,952,620円			
	古都保存法及び風致地区条例、景観条例により、住宅及び工作物等への意匠・形態・色彩・材質等の制限に適合させるために係る経費について、一部助成を実施することで、住民負担の軽減と景観保全の役割を果たしている。									
 外壁改修										
幅広い世代の地域住民が村道、史跡地周辺、寺社仏閣や公共空間等の清掃活動を実施することで、いつでも来訪者が美しい明日香村を体感でき、生活環境の美化としての役割を果たしている。										
稲淵棚田で里山整備（維持保全）をしたことにより、新たな民間管理者の創出し、また、景観阻害している竹林の整備（伐採）を行うことで景観保全に寄与している。										
 稲淵棚田										
 飛鳥大字										

事業方針	3 歴史的風土を活用した地域産業振興			
事業名	5 農商工活性化支援事業			
事業の目的	村内の農商工従事者の生産意欲の向上と販売等に向けた啓発活動を促進するため、基盤となる環境整備を実施し、農商工の活性化による雇用機会の維持及び創出を推進することを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	41,840,000	41,356,293	△ 483,707	
	■小規模な農林業基盤の整備 8,992,500円 ・小規模水路工 豊浦地区…L=44m、飛鳥地区…L=149m ・小規模農道整備工 上平田地区…L=60m 路盤工 A=149 m ² ・ネット柵工 L=56m			狭小な農地で、効率的な農業の実現を図るとともに、景観にも配慮した整備を実施することにより、高齢化や担い手不足等の課題解消に寄与している。 <上平田地内>
	■生産意欲向上と雇用機会の維持・創出 2,600,000円 ・農林商工祭負担金 ■戦略的農業の推進 29,469,000円 戦略的農業推進事業委託 ・商品力強化（加工品開発及び商品化） ・販売力強化（イベントや商談会への出店等） ・生産拡大（省力化野菜実証栽培及び新たな品目試験栽培等） ・新規就農者育成（就農者営農指導支援） ■チャレンジショップの推進 294,793円 ・募集チラシ及びポスター、PRリーフレット作成 ・新たな店舗出店に伴う修繕 ・ホームページの運営			 農産物や加工品の商品化・販売力を強化させることで農業担い手の意欲向上の役割を果たしている。 ・米粉等の加工品開発（4品目）や商品化 ・イベントや商談会への出店（9回） ・省力化野菜の栽培促進 つぼみな、大和ルージュ、しょうが ・新たな品目の試験栽培 赤しそ、軟白芋茎 ・米粉用米栽培 ミズホチカラ ・村内就農を目的とした人材を雇用、施設栽培を中心に営農アドバイザーの支援による実践研修や、営農に必要な知識習得のための座学講習、ヒアリングを実施  赤しそ（新たな品目試験栽培）

事業方針	3 歴史的風土を活用した地域産業振興				
事業名	6 定住促進推進事業				
事業の目的	空き家バンクシステム等を活用した定住人口増加の取組や、市街化区域における住宅地創出、企業誘致の促進を図り、魅力的な村づくりによる新たな担い手確保と地域活力の向上を目的とする。				
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等	
	11,620,000	9,310,127	△ 2,309,873		
	■空き家バンク活用事業				空き家バンクの成立件数は増加傾向にあり、定住人口増加に向けた役割を果たしている。
	・仲介補給金 3件				
	・リフォーム補助金 3件				
・動産整理費用補助金 2件					
・登録奨励金 4件					
・利子補給金 2件					
・空き家バンク物件紹介動画制作 2件					
・奥大和移住定住連携協議会負担金			リフォーム前		リフォーム後
					
空き家バンク物件紹介動画				成立件数 118件 (H21～R6)	

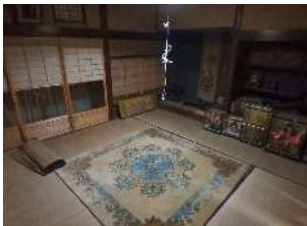
事業方針	4 歴史的風土の保存についての国民啓発			
事業名	7 歴史的風土の担い手育成事業			
事業の目的	歴史・文化を体系的に学習する郷土学習や村の魅力を広く発信できる人材の養成、伝承芸能の保存活動を通じて、村の魅力を広く国民に啓発し、次世代への継承を推進することで村の歴史的価値を守ることを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	11,830,000	11,140,851	△ 689,149	幼・小・中で「郷土学習」を通じて、明日香村に対する認識を高めることができ、また英語圏や姉妹都市である扶余郡で異文化交流することで、郷土明日香に誇りを持つ子どもが増えている。
	■郷土学習推進事業 737,156円 - 郷土学習推進事業<幼稚園> 史跡や自然とのふれあい、 『あすかのたんけん2025』、明日香わらべ太鼓発表 <小学校>学年別のテーマによる「あすか科」 史跡見学、米づくり、観光ボランティアガイド等 <中学校>「明日香学」 明日香の自然、歴史、文化、社会への探究及び分科会 3年生による『村長への提言』 ■歴史的風土の担い手育成事業 9,403,695円 - 明日香の風 中学2年生 10人 オーストラリア・アデレードの現地校への海外研修 - 姉妹都市間交流事業 中学3年生 9人 韓国扶余郡の中学校訪問及び異文化交流 ■伝承芸能保存会活動支援事業 1,000,000円 - 広報紙『伝承あすか』の作成や、劇団『時空』などによる公演開催等の活動に係る支援			南無天踊り体験学習（明日香小学校）  明日香の風（聖徳中学校）  村の伝承芸能である「八雲琴」「南無天踊り」「飛鳥蹴鞠」「万葉朗唱」を次世代へ継承することにより地域に誇りと愛着をもたらし、また演劇を通して、飛鳥時代の魅力を発信している。  八雲琴  万葉朗唱

事業方針	4 歴史的風土の保存についての国民啓発			
事業名	8 飛鳥の魅力発信事業			
事業の目的	「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向け、歴史文化資源を通じて明日香村の魅力を全国に発信するとともに、歴史的風土の保存と活用への理解・協力を求め、後世へ適切に継承していくことを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	10,290,000	8,993,033	△ 1,296,967	明日香村に所在する歴史文化資源の魅力を村内外に多様な手法（講演会やハンドブック制作等）を用いて発信し、その価値を適切に伝えるための役割を果たしている。 また、明日香法普及啓発として、首都圏でパネル展を行うことで、明日香村の魅力を発信することに寄与している。  明日香まるごと博物館フォーラム  かんだい明日香まほろば講座  牽牛子塚古墳ライトアップ  『飛鳥の考古学ハンドブック』

事業方針	5 歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上		
事業名	9 観光基盤整備事業		
事業の目的	宿泊型・滞在型観光を推進するため、快適な周遊環境の創出や体験プログラムの充実を図り、「明日香まると博物館」の実現に向けた受入環境の整備を図ることを目的とする。		
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	32,870,000	32,413,100	△ 456,900
	■効率的な周遊手段の創出 31,423,100円 ・周遊バス運行委託 ・あすかデマンド乗合交通委託 ・時刻表パンフレット等作成 ■体験プログラムの充実 990,000円 ・飛鳥地域インバウンドマーケティング（台湾） 関西奈良・飛鳥走走（Facebook） 平均月4回投稿 フォロワー数約12,000人（前年比約730人増加）		
主な事業の成果等 新たにあすかデマンド乗合交通を商業施設や橿原神宮前駅、高松塚の周遊観光施設へ接続することで生活交通及び観光交通の利便性向上を図り、赤かめ周遊バスの増便運行（春・秋）、デジタルフリー乗車券の販売促進を行うことで利用者数の増加に取り組んだ。  あすかデマンド乗合交通  赤かめ周遊バス 台湾誘客事業における造成商品の安定的な販路確保及び拡充のため、Facebookをマーケティングツールとして、記事の投稿及び分析を行い、台湾市場のニーズ把握や継続的な情報発信を実施、台湾の旅行会社から問合せがあり、「いちご狩り」や「観光ガイド」などをコンテンツに組み込んだツアー催行が実現した。  関西奈良・飛鳥走走（Facebook）			

事業方針	5 歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上			
事業名	10 観光活性化事業			
事業の目的	「明日香まると博物館」の実現に向け、観光業を中心に農林商工が連携してイベントを開催し、来訪意欲の向上や観光来訪者と村民の交流促進を図ることを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	10,500,000	10,494,700	△ 5,300	
	■観光交流の推進 7,000,000円 ・閑散期イベント・プロモーションの実施 (夏) あすかのサマバケ、(冬) あすかでいちご ■観光プロモーションの推進 3,494,700円 ・観光マップ、観光総合パンフレットの改訂及び増刷 ・観光ポータルサイトやSNS (Instagram) の運営			閑散期にイベント・プロモーションを実施することで、年間を通じた観光来訪者数の平準化に寄与している。夏休み期間中に自然・アート・クラフトのワークショップや体験プログラムなど、冬にストロベリーフェアやいちご狩りなどを広く周知した。  閑散期イベント・プロモーション（夏・冬） 観光ポータルサイトやSNS、観光MAPや観光パンフレットなど多様な情報発信ツールでプロモーションを実施した。  SNS (Instagram) 観光総合パンフレット（おかえり飛鳥）

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化			
事業名	1 1 観光・農業戦略策定事業			
事業の目的	明日香村の主体性を生かし、自立性を高めていくため、特に観光及び農業分野において、多様な団体と連携して、今後目指すべき将来像を明確化することを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	1,600,000	1,598,960	△ 1,040	
	■観光実態調査の実施 ・調査対象：飛鳥駅前 ・調査対象数：1,006件 ・調査方法：来訪者へアンケートの実施			観光実態のアンケート調査を実施し、来訪者の属性調査、満足度測定による地域課題の洗い出し、地域資源の掘り起こしなど各事業主体が必要とする観光データを整理した。 ■エリア別 居住地域 ■年齢別 年齢 ■滞在時間 滞在時間及び移動手段 ■主要な交通手段

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化			
事業名	1 2 新たな滞在型観光地盤整備事業			
事業の目的	観光産業及び地域経済の活性化のため、多様な団体と連携して、滞在型観光を推進し、村内滞在時間の延長及び観光消費の拡大を図ることを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	4,300,000	4,000,000	△ 300,000	村内の空き家等を活用し、商業利用することを促進することで、観光来訪者等による村内での消費につながり、村の経済活性化に寄与した。 <川原大字>  cocoro（改修前）  cocoro（改修後）  まほろの宿（改修前）  まほろの宿（改修後）
	■古民家等再生基盤整備 空き家等のリノベーションに対する支援 ・改修支援 2件（宿泊 1件、物販サービス 1件） 4,000,000円			

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化			
事業名	13 多様な団体との連携事業			
事業の目的	明日香村の歴史的風土の保存と活用を継続的に行うため、多様な団体等の活動に対する支援を実施し、魅力ある地域づくりを推進していくことを目的とする。			
実績内容	令和6年度 変更計画額(A)【円】	令和6年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	7,190,000	6,417,089	△ 772,911	農業景観を保全するため、ボランティア活動や、大学や企業など多様な人材が明日香村を支えるパートナーとして地域課題の克服や地域活性化に向けた取り組みを行っていただける環境づくりを展開することができた。  棚田保全募金呼びかけ 竹林伐採（細川大字）
	■多様な団体による歴史的風土の保存と活用 6,417,089円 ・農業景観保全推進事業 オーナー制度・彼岸花祭り（案山子コンテスト開催）の実施支援、景観ボランティア明日香及び学生ボランティアの活動支援 ・民間活力推進事業 クラウドファンディング支援 1件 ・大学連携・協働事業 飛鳥ハーフマラソンボランティア活動、企業によるCSR活動支援 ・景観づくり協議会支援事業			

（単位：円）

項目	令和6年度 変更計画額(A)	令和6年度 実績額(B)	比較 (B-A)	備考
合計	235,000,000	226,881,021	△ 8,118,979	